

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策。年2回、災害を想定した避難訓練を近隣施設と合同で行っているが、地域への協力依頼を現段階では行っていない。特に火災発生時には近隣の協力が不可欠で訓練の段階から協力体制を整える必要を感じた。	災害時に速やかに近隣の住民の方の協力を得る事ができる。	年2回実施している避難訓練の情報を地域に伝達(地区の回覧板を活用させていただく。)し、近隣の住民の方にお一人でも参加して頂く。	6ヶ月
2	40	食事を楽しむ事の出来る支援について。現在、一緒に食事を作る事は難しかったが、ホールで一同で食べる事を心掛けている。刻み食やトロミ食も準備し介助も行っているが、食べる楽しみを感じて頂けているかまで意識していなかったことに気付いた。	1日3食を、楽しんで食べる事が出来る。	食事メニューを小さなホワイトボードに記載し、食事前に読んで頂く。食事時間中は台所の片づけをせず、入居者の皆様に声掛けをおこない、楽しく食事が取れる雰囲気作りを行う。	10ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。